

特集

看護実践に関する 事例研究の 査読基準を考える

「ケアの意味をみつめる事例研究」を中心に

- 看護実践に関する事例研究の査読基準を考える
——「ケアの意味をみつめる事例研究」の開発を通して 山本則子 270
- 看護学における事例研究の位置づけの現状と査読基準
齋藤凡 276
- 哲学・臨床実践の現象学における査読基準と事例研究
榊原哲也 284
- 人文・社会科学領域における論文査読基準について
望月由紀 292
- 社会福祉学における事例研究の位置づけと査読基準の現状
坂本智代枝 298
- 看護実践に関する事例研究のための査読基準の提案と
その可能性 山本則子 304

特別記事

実践の事例研究で学ばれる事柄をどのように考えるか(前編)

家高洋

316

研究者と臨床家が Evidence を共につくるために

—— Evidence と Evidence-based Practice の実現に向けた共通認識をもつ

松中枝理子, 的場圭, 山田絵里, 植木慎悟, 山川みやえ

330

書評 『対話と承認のケア —— ナラティブが生み出す世界』

死なないロボットに自分の話を本気で語れるか ——

ケアする側にナラティブがあるとき, 対話と承認のケアが動き出す 池田喬

326

INFORMATION 312

バックナンバー 315

今月の本 340

次号予告・編集後記 342